

# 「人が集い、元気なまち」を目指して

～新しい時代の幕開け 新しい時代のまちづくり～

平成31年度

一般会計当初予算

97億5,400万円

今年度の当初予算は、前年度に比べて、18億2千万円（23%）増の97億5千4百万円となっています。これは、平成30年度当初予算が、大きな社会資本整備費等を除いた骨格予算であったこと、また、今年度は一般廃棄物最終処分場の本体工事の着手が行われること等によるものです。

今月号では、「人が集い、元気なまち」を目指す施策として5つの柱を中心に予算を紹介します。先月号の平成31年度施政方針と一緒にご覧いただければ、よりご理解いただけると思います。

## I. 健康・福祉のまち

- ◆小豆島中央病院の運営支援  
301,342千円
- ◆人材確保のための保健医療福祉関係職修学資金  
10,440千円
- ◆災害時に支援を必要とする方が避難できる福祉避難所を整備  
3,000千円
- ◆子育てサポートとして産婦健診・産後ケア事業を開始  
1,365千円
- ◆重度心身障害者医療費助成の対象者の拡充  
6,977千円
- ◆土庄町と連携した医療・福祉関係職の人材確保と育成の推進  
2,426千円

## II. 定住・交流のまち

- ◆自治会集会所の機能強化に向けた助成制度の開始  
2,000千円
- ◆雨水浸水対策に向けた管理総合計画の策定  
20,370千円
- ◆歩行者の安全確保を図る危険ブロック塀の撤去費の支援  
3,200千円
- ◆一般廃棄物の最終処分場の整備工事に着手  
1,250,062千円
- ◆東京圏からのUターン移住者の支援  
5,000千円
- ◆小豆島中央高校にバス通学する学生への助成  
2,800千円

## III. 産業のまち

- ◆農業政策の核となる農業振興地域整備計画の策定  
3,899千円
- ◆漁業の再生に向けた漁業振興対策の推進  
1,400千円
- ◆オリーブトップワンプロジェクトの推進  
2,429千円
- ◆地場産業の担い手の育成に向けた「中川塾」の開講  
2,660千円
- ◆スーパーマーケットトレードショー出展による地場産業PR事業  
2,546千円
- ◆4度目となる瀬戸内国際芸術祭2019の開催  
47,910千円

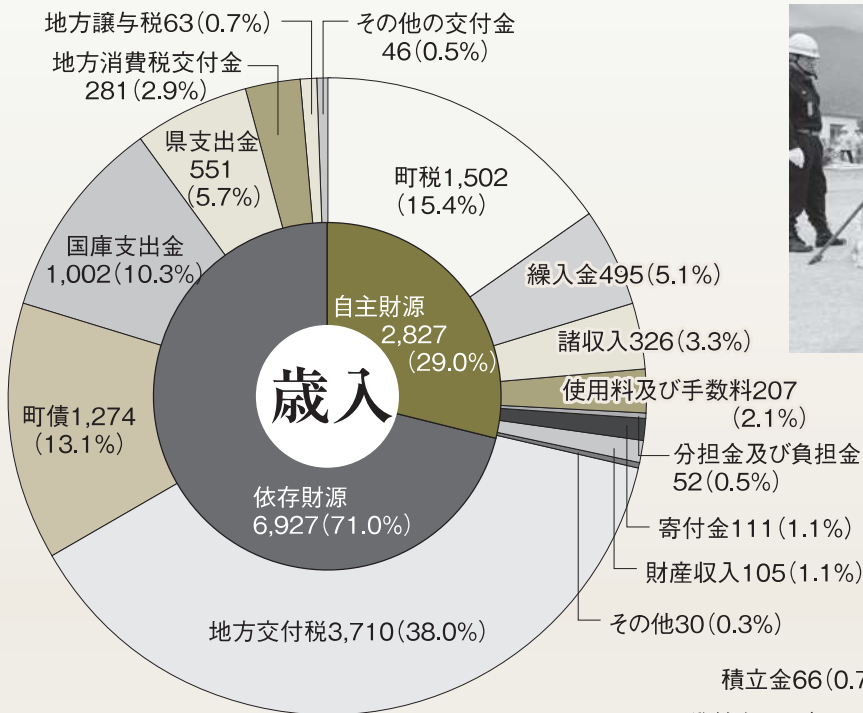
## IV. 教育・文化のまち

- ◆老朽化した苗羽小学校のトイレ改修  
7,000千円
- ◆小学校の英語教科化に向けた環境整備  
3,736千円
- ◆小・中学校への通級指導員の充実  
5,824千円
- ◆第2期すくすく子育て応援アクションプランの策定  
372千円
- ◆コミュニティ施設である草壁公民館の屋根等の改修  
20,296千円
- ◆歴史文化基本構想の策定に向けた取り組み  
435千円

## V. 行財政改革の推進

- ◆ タブレットによるペーパーレス議会システムの導入 **3,908千円**
- ◆ 職員研修の励行など人材育成の強化 **2,498千円**

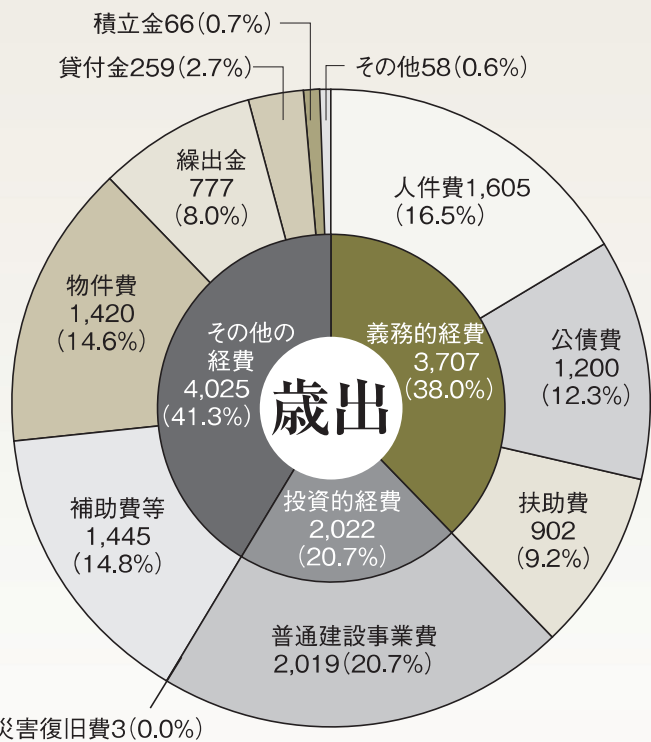
### ○一般会計 歳入歳出予算グラフ



災害に備えた防災訓練



海の生き物とふれあう地引網体験



(単位は百万円、百万円未満は四捨五入)  
 ※端数処理の関係上、数値が合わない場合があります。

私たち一人あたりに使われる金額 **69万8,410円**のうち町が賄える金額 **20万2,420円**

※H31. 4. 1 住民基本台帳人口 **13,966人**および自主財源により算出しています。

問い合わせ先 企画財政課 ☎82-7000